

No.	回答日	分類タグ	自治体からの質問	デジタル庁の回答（※⑦はデジ田事務局様の回答）
1	12月13日	①スケジュール	書かない窓口を導入せず、DXSaaSを導入しようとした場合、R5年度以降に発生する費用の情報はありますか？また、 <u>「剪集・調達」および「構築開始」の時期</u> は分かりますか？	費用については現時点ではお答えできません。また窓口DXSaaSの <u>剪集、調達、構築開始の時期については来年度4月以降となり、7月にサービスイン</u> という形になります。ただし、サービスイン後に自治体のシステム側のセットアップ等がございますので、 <u>実際に自治体でサービスが導入されるのは秋以降になる想定</u> です（自治体の状況による）。
2	12月14日	②標準化・ガバクラ	ガバクラ移行までの間の基幹業務システムとの連携について、標準化対応、ガバクラ移行後は、窓口DXSaaSで対応できることは問題ないのですが、 <u>移行前までの当市で調達している基幹業務システム（住民基本台帳システム）とのデータ連携</u> については、以下のいずれかと認識しておりますが、デジタル庁様で現行想定されていることがありましたらご教示いただけますと幸いです。 ア) 窓口DXSaaSで集積データを人力で基幹系業務システムへ転記・入力していく イ) 窓口DXSaaSで集積データをRPA等を活用して、基幹系業務システムへ入力を自動化する ウ) 窓口DXSaaSと市で調達している基幹系業務システムでAPI連携を行い、データ連携させる。	窓口DXSaaS（フロント側）と基幹業務システム側（バックヤード側）の連携方法については、 <u>上記で挙げられたものも含め複数パターンが考えられますが、具体的な仕様は年明け以降に仕様を詰めていく中で検討を進めていく</u> 事になるかと思っています。
3	11月30日	②標準化・ガバクラ	窓口DXSaaSと自治体情報システムの標準化はどれくらい関連してくるものでしょうか？ <u>基幹系システムがガバクラ上で標準化済みであれば、ガバクラ上の窓口DXSaaSが（自動的に）利用できる、ということになるのでしょうか？</u>	<u>窓口DXSaaSはガバクラで提供するものですが、基幹業務システムのガバクラ移行前からも利用できるような仕様についても検討してまいりたい</u> と考えています。仕様に関して具体的なご提案がありましたらご教示ください。
4	11月30日	②標準化・ガバクラ	<u>ガバクラ未移行でもSaaS利用可能</u> でしょうか。	窓口DXSaaSはガバクラで提供するものですが、基幹業務システムの <u>ガバクラ移行前からも利用できるような仕様についても検討してまいりたい</u> と考えています。仕様に関して具体的なご提案がありましたらご教示ください。
5	11月30日	③導入方針	<u>先進自治体や今年度導入中の団体</u> は取り残されてしまうのでしょうか？	そのような団体様に対しても、 <u>BPRやクラウド移行に加え、将来的な窓口DXSaaSへの移行もサポートしていきたい</u> と考えております。
6	11月30日	③導入方針	<u>窓口DXは標準化の外側の創意工夫領域だ</u> と思っていましたが、 <u>その仕様まで縛られてしまうのでしょうか？</u>	<u>窓口DXSaaSの利用は各自治体にご判断いただけるもの</u> です。仕様に関して具体的なご提案があればご教示ください。
7	11月30日	③導入方針	当市では一部の課で書かない窓口の導入作業が進んでいますが、次の段階として他課へ導入・横展開を考える場合、 <u>まず庁内をオンプレ一本で揃え、全体が固まってから窓口DXSaaSへの移行を検討する</u> のが効率的でしょうか。それとも後進は既存のオンプレ版との連携構築を前提に窓口DXSaaS版を導入した方がよいのでしょうか。	2025年に向けて業務システムの業種化・ガバクラ移行の準備を進めながら窓口DXを進めていく必要がありますので、まずは <u>標準化やガバクラ移行を前提としたBPRを進めていただき、ガバクラSaaSを導入していただくのがよろしいか</u> と思います。これからオンプレに揃えることは遠回りかと思っています。
8	12月16日	④仕様・想定ベンダー	システム業者は複数あり、アドバイザー介して決定するのでしょうか。	<u>SaaSを提供する事業者は1者に限定するものではありません。</u> <u>各自治体に事業者を選定</u> していただきます。
9	12月13日	④仕様・想定ベンダー	<u>（窓口DXSaaS以外の）書かない窓口自前調達でデジ田申請する場合でも、窓口SaaS仕様検討には参加できますか？</u>	はい、仕様検討はこちらの共創PF上で皆さんと進めてまいりますので、 <u>どなたでも参加可能</u> です。
10	11月30日	④仕様・想定ベンダー	共通機能を有する複数のサービスをガバクラで提供とあります。 その共通機能が <u>①ナビゲーション機能</u> <u>②マイナンバーカードの券面記載事項読み取り</u> <u>③申請書作成機能</u> <u>④他のデジタルサービスとのAPI連携機能</u> などとなっているので、この機能は必須にしたいってことでしょうか？	①ナビゲーション機能 ②マイナンバーカードの券面記載事項読み取り ③申請書作成機能 ④他のデジタルサービスとのAPI連携機能 機能は <u>必須にしてはどうか</u> と考えています。 対応できるベンダーがあるかどうかは確認をもっていません。
11	11月30日	④仕様・想定ベンダー	窓口DXSaaSは自治体と連携をしながら作成とありますが、 <u>現在想定している機能要件</u> をお示しく下さい。本市が求める機能要件との差異を確認したいため。	<u>仕様に関しては現時点で未定です。来年春ごろまで皆様からの意見もいただきながら、窓口DXSaaSに共通に備えるべき要件を固めたい</u> と考えております。網羅的なご提案があればご教示ください。なお、 <u>ナビゲーション機能、マイナンバーカードの券面記載事項読み取り機能、申請書作成機能、他のデジタルサービスとのAPI連携機能などについて共通機能とすることを想定</u> しています。
12	11月30日	④仕様・想定ベンダー	窓口DXSaaSは <u>どこのベンダーの製品をベースに仕様を考えているのでしょうか。</u> また、決まっていない場合 <u>いつごろどのような方法で決まるのでしょうか。</u>	<u>仕様に関しては現時点で未定です。来年春ごろまで皆様からの意見もいただきながら、窓口DXSaaSに共通に備えるべき要件を固めたい</u> と考えております。具体的なご提案があればご教示ください。
13	11月30日	④仕様・想定ベンダー	アプリストアのようなイメージで既存の複数システムをガバクラ上で提供するものでしょうか。それとも <u>デジ庁が新たな窓口システムを構築するもの</u> でしょうか	<u>デジ庁でゼロから作りこむことは考えておりません。共通機能を有する複数の窓口DXSaaSをガバクラ上で提供できるようにしたい</u> と考えております。
14	12月20日	⑤BPRアドバイザー派遣	窓口DXSaaSの前段階としてBPR支援を行っていただけるということですが、こちらの内容を教えていただけませんか？ <u>講師はどなたか、支援内容、回数、時間</u> など分かれればありがたいです。	講師は、窓口DXを先進的に取り組んでいる自治体の職員です。 <u>支援内容は事前にヒアリングをさせていただき各自治体の状況に応じて支援メニューを組み立てていきたい</u> と考えています。 時間は5h/d・回で支援回数は3回を見込んでいます。 <u>オンラインで支援する場合</u> もあります。
15	12月16日	⑤BPRアドバイザー派遣	後日詳細をいただけることになっている、BPRの支援について、 <u>いつ頃情報をおいただける予定</u> でしょうか。	現在、 <u>内部で公開手続きの準備を進めているところ</u> です。いましばらくお待ちください。
16	12月16日	⑤BPRアドバイザー派遣	国の窓口DXSaaSを活用する場合は、（デジ田交付金）交付決定を前にして、R5.2月からアドバイザーを派遣を受け入れ、2月からBPRに取り組み必要がある理解でありますが、間違いないでしょうか。	<u>アドバイザー派遣は2月頃から令和5年度中にかけて実施を予定</u> します。ただ、早めにBPRを実施いただくことで、余裕をもったスケジュールにつながります。
17	12月9日	⑤BPRアドバイザー派遣	BPR支援事業は <u>窓口DXSaaSの活用検討団体でなければ受けることができない</u> のでしょうか？	窓口DXSaaSの活用検討団体以外も申し込み可能です。ただし派遣自治体数の上限もございますので、 <u>応募自治体が多数の場合は窓口DXSaaSの利用意向や、BPR講師育成事業への申し込み意向等を踏まえて、将来的なBPRの効果を総合的に評価・判断したうえで派遣先を決定する方針</u> です。
18	11月30日	⑤BPRアドバイザー派遣	自治体に派遣する窓口BPRのアドバイザーに関して、 <u>いつの時期にどのような支援</u> をしていただけるのでしょうか。	自治体の職員の方々に改善点を発見していただき、推進体制を構築し、具体的なBPR案を策定して、実行するうえで必要なアドバイス等の支援をするため、 <u>来年2月ごろを目途に先行自治体の職員を中心にアドバイザーの委嘱を行うとともに、アドバイザー派遣を受ける自治体からも後続の自治体のアドバイザーになっていただくべく研修を受けていただく</u> ことを考えております。
19	11月30日	⑤BPRアドバイザー派遣	<u>3日間の派遣</u> でできるところは、 <u>体験調査と勉強会</u> までだが、（本アドバイザーでは） <u>どこまで関与される予定</u> ですか？	自治体のBPRは当該自治体が主体的に行っていただくことが基本です。そのうえで当該自治体が必要とするタイミングで必要なアドバイスを提供できる人材を派遣することで、 <u>当該自治体の取り組みをサポート</u> したいと考えております。多くの自治体のご要望にお応えすべく、現時点では各自治体の派遣は1日×3回までを原則にしたいと考えております。

No.	回答日	分類タグ	自治体からの質問	デジタル庁の回答（※⑦はデジ田事務局様の回答）
20	11月30日	⑤BPRアドバイザー派遣	①BPRのアドバイザー派遣で、自治体負担はありますか？ ②何自治体くらい対応予定でしょうか？ ③アドバイザーを受けるための諸条件って何が想定されていますか？	①アドバイザー派遣については、交通費と日当をデジ庁で負担したいと考えています。1自治体3回目までの派遣を想定しています。 ②予算の積算上は60団体ですが、可能な限りご要望に対応したいと考えています。 ③選抜しなければならない場合は、当該自治体で得たノウハウの他の自治体への共有・展開に積極的にご理解いただける自治体であって、SaaSの導入を前提に仕様作成など協力していただける自治体を優先させていただきたいと考えています。
21	12月13日	⑥費用・予算取り	（窓口DXSaaS以外の）書かない窓口からDXSaaSに切替えた際の、切替費用の情報はありますか？	申し訳ございません、これらは今後検討していく仕様の内容、および自治体様での状況により変わってくるため、現時点ではお答えできません。
22	12月13日	⑥費用・予算取り	窓口DXSaaSの実証への参加および利用には、必ずしもデジ田交付金を活用しなくてもよい（町の単独事業費のみ）ということでしょうか？	はい、デジ田交付金の活用を必ずしも必要とされるものではありません。
23	12月14日	⑥費用・予算取り	窓口DxSaaSの利用料について、デジタル庁の調達する窓口DxSaaSを利用することになるので、利用料を各自治体で負担することになると想定しておりますが、利用料の額が確定するスケジュールの見込みとしては、今年度（令和4年度）内ではなく、サービスの実装を予定している、来年度（令和5年度）になりますでしょうか。	利用料の額が確定するスケジュールですが、来年度になる可能性が高いです。（調達したベンダーが利用料を設定する想定であるため）
24	12月1日	⑥費用・予算取り	窓口DXSaaSについて、期間限定で無償トライアルを提供、みたいなことは想定されていますでしょうか？	サービス提供事業者の経営判断によるところかと思います。
25	12月6日	⑥費用・予算取り	システム構築はデジタル庁様で調達の場合、自治体に対しては構築費用負担は求めない認識でよろしいのでしょうか。 その場合、自治体が負担する費用は上記にあるようにサービス料のみの認識でよろしいでしょうか。	窓口DXSaaSの調達はデジタル庁が行うので、自治体が負担する事はございません。 自治体が利用する際の初期コストやサービス料はご認識の通りです。
26	11月30日	⑥費用・予算取り	調達費用、ランニングコスト等の情報はいつ頃お示しいただけるのでしょうか。	ご質問の趣旨が明らかではありませんが、窓口DXSaaSはデジタル庁で調達するものです。 SaaSの利用料は各サービス提供者が決定するものと考えております。
27	11月30日	⑥費用・予算取り	インシヤル、ランニングコスト等の費用は？	ご質問の趣旨が明らかではありませんが、窓口DXSaaSはデジタル庁で調達するものです。 SaaSの利用料は各サービス提供者が決定するものと考えております。SaaSを利用するにあたって自治体のシステム改修が必要となるケースも想定されますが、それについては各自治体で事情が異なるものと考えます。
28	12月16日	⑦デジ田交付金	TYPE2、3、Xの実施計画書にもDXSaaSについての記載箇所がありますが、基本的にはTYPE1での申請が必須であるということでしょうか？	あくまで複数サービスのうちの1つであれば、Type2,3で書く事も可能との事でした。
29	12月11日	⑦デジ田交付金	当初自前調達でデジ田申請する場合でも窓口SaaSに参加することは可能でしょうか？	申請時点では導入事業者が必ずしも確定してなくても認められ、交付決定後、具体的な導入事業者を検討の上、窓口DXSaaS以外の「書かない窓口」サービスを導入することも又は窓口DXSaaSを導入することも選択可能です。 ※窓口DXSaaS以外の「書かない窓口」サービスを導入するものとして、実施計画を申請いただくことは可能ですが、窓口DXSaaSを導入することを確認できない場合は加算対象とはなりませんのでご注意ください。
30	12月2日	⑦デジ田交付金	今後窓口DXSaaSの仕様検討が進んでいく中で（当方も何らか仕様検討に参加したうえで交付金申請までに決断できればいいのですが）申請後に窓口DXSaaS以外の製品から窓口DXSaaSの導入に切り替えることは可能でしょうか。	デジ田事務局に変更申請の件を尋ねたところ、年に数回ある変更申請のタイミングで窓口SaaSに切り替えることは可能との回答をいただきました。ただ、窓口SaaS以外での申請の場合、加算にならない点だけ留意をとることでした
31	12月2日	⑦デジ田交付金	例えば、一旦自前調達で申請し、その後情報が出揃ってから、利用可能と判断した場合、窓口SaaS利用に切り替えることは可能でしょうか。	デジ田交付金事務局に確認したところ、KPIIに大きな変更がなければ変更申請で受け付けるという回答をいただいています。
32	11月30日	⑦デジ田交付金	今回のデジ田Type1においてスマート窓口導入での応募を検討していますが、窓口DXSaaS利用しないと採択されるのが難しいのでしょうか。	採択に関してはデジ田事務局にお問い合わせください。デジタル庁としては自治体の皆様にBPRにしっかり取り組んでいただくとともに、一緒に窓口DXSaaSを検討していただいたうえで、ガバクラで提供される窓口DXSaaSを利用していただくことをご検討いただきたと考えております。